

各地区の青少年育成事業活動紹介



スマホ啓発チラシ

青推協では、各地区における青少年の育成事業を行っています。「話してつながろう 家族のわ」をスローガンに、青少年の健やかな成長とそれを支える地域社会づくりを促進します。

抜粋した3地区での取り組みの様子をご紹介します。

☆「キッズパーク」「朝日丘フェスタ 2025」 朝日丘地区



7月13日(日)に、朝日丘交流館で自主グループや地域の方の協力によって、体験イベント「キッズパーク」を開催しました。朝日丘中学校から約50名の生徒がボランティアとして参加し、運営に協力してくれました。来場者は昨年度を超える約500名となり、とても賑わいのあるものになりました。子どもたちが太鼓、ダンス、空手の舞台発表をし、「わりばし鉄砲づくり」、「和紙ランプづくり」、「おりがみ」、「マジック教室」、「鉄道模型運転」、「輪投げ」、「スーパーボールすくい」などの体験ブースを回ったりしながら、スタンプラリーも楽しみました。

秋には、テーマ「人々のふれあい豊かな七つまち朝日丘」のもと、朝日丘交流館で「朝日丘フェスタ 2025」を開催します。10月29日(水)～11月1日(土)を「朝日丘フェスタ week」として展示発表のみを実施し、11月2日(日)には「朝日丘フェスタ 2025」を開催します。芸能発表や展示、体験イベント、販売コーナーの充実によって、昨年度以上の来場者のみなさんに楽しんでいただけると思います。

☆「あそびま COOL」 下山地区

7月21日(月祝)、下山交流館で「あそびま COOL」を開催しました。さまざまな体験をして1日を“あそびまくる”イベントで、下山地区内の子どもたちが約100人参加しました。青少年部会・地域の子育て自主サークル・放課後児童クラブ・下山交流館の共催で、子どもたちが楽しめる内容やしくみを考案し、7つのブースを用意。青少年部会が担当した「じゃんけんゲーム」のほか、バルーンアート体験や、指の石膏型アート、小原和紙を使った風車づくり、ミニコンサート、子どもたちが自ら店主となって手作り作品の販売やゲームコーナーを運営する“こども商店街”と、盛りだくさん。参加した子どもたちはどのコーナーも夢中になって遊び、夏休みのよい思い出となる時間を過ごせたようでした。



☆「社会を明るくする運動」 高橋地区



6月28日(土)高橋交流館 多目的ホールにて「社会を明るくする運動」が約150名の参加者のもと盛大に開催されました。

当日は小学生4名、中学生1名による意見発表と高橋中学校吹奏楽部による演奏が行われ、発表者の皆さんは挨拶をはじめとするコミュニケーションの重要性について自らの体験を発表、多くの聴衆の心を打ちました。

また、高橋中学校の吹奏楽部が力強くも優しい音色で演奏を披露し、会場に温かな雰囲気をお届けしてくれました。

子どもたちの純粋な言葉と音楽が、犯罪のない「明るい社会」の実現に向けた希望の光となり、地域住民に深い感動と気づきを与えてくれました。